

令和2年度

事業報告書

高齢者福祉施設長寿苑

特別養護老人ホーム長寿苑

軽費老人ホームケアハウス福寿荘

長寿苑短期入所生活介護事業所

伊根デイサービスセンター

伊根在宅介護支援センター

小規模多機能型居宅介護支援事業所おきなぎの家

令和2年度 高齢者福祉施設長寿苑 事業報告書

(1) 総括

【全体として】

○今年度に関しては、新型コロナウイルスに係る対策及び、対応に関する事、一色な年度でありました。利用者、家族、に関しては、感染は認められなかったもの、対策として、シミュレーション訓練や、対策、対応、物品の確保、WEBによる面会や研修の整備、伊根町及び、嘱託医との連携にも追われる状況でありました。職員に関しても同様であります。業務だけに限らず、プライベートでも感染予防の徹底や周知の強化などの実施などをおこない、何もかも出来ないのではなく、どうしたら出来るかなどのwithコロナとしての工夫も考えさせられる状況でありました。

○開設より25年が経過したが、建物、機械設備など、あらゆる劣化や更新が求められる状況であった。そのなかでも、配管等の劣化による多数の水漏れ工事や、アスファルト舗装工事など、大型の修繕が目立った年度でありました。今後も多くの修繕を必要とする箇所も非常に多く、補助金の活用も視野に入れながら、計画的に、優先順位を持って対応できるよう努力してまいります。

【安定したサービスの提供・経営改善について】

伊根町で唯一の高齢者介護施設として、出来るだけあらゆるニーズに対応できるよう心掛けて対応してまいりました。なかでも、在宅サービスに関しては、利用者、家族の状況も踏まえ、可能な限りサービスの受け入れの強化を図り、コロナ禍の加減もありましたが、出来るだけ多くの受け入れ対応をおこない、前年度に比べ、増に転じた面もありました。特に、おきなぎの家に関しては、登録数の増もおこない対応してまいりました。今後もより一層、行政をはじめ関係機関とともに鋭意議論を重ね、介護の質を落とさず、柔軟な事業を行っていききたい。また、職員に関しても、withコロナの関係から、WEBも含めた、専門的な知識向上の研修会の実施をおこない、質の向上も強化をしてまいりました。

【人材の確保】

今年度は、退職に関しては大きな問題はなかったが、産休及び育児休業なども影響した年度でもありました。また、今後の課題としては、職員の平均年齢からも、年齢層の高い職員も多くあり、サービス増を考えるにあたり、サービス提供体制にも少なからず影響しかねる可能性の高い。そのため、経営状況も考慮していく必要はあるが、他の施設に比べ、伊根町という立地問題から、職員が求まることが困難になる予測もされます。サービスの提供の安定を継続するにあたり、引き続き人材確保には強化を図っていききたい。

【災害時にも対応できる施設】

年数回の原子力災害を想定した訓練を実施し、いざという際の災害に備えられるよう心掛けてきました。そして、次年度に関しては、より迅速に、原子力災害に対応できるよう、国の全額補助金を活用した自動バルブ改修工事も予定しており、更なる対応強化が出来るよう図っていききたいと思っております。また、その他の災害に関しても、火災や風土砂災害防災や、近年問題となっている防犯訓練などにも力を入れることが出来ました。

(2) 面会状況

月	人数
4	0
5	1
6	21
7	49
8	30
9	24
10	10
11	19
12	7
1	7
2	29
3	13
合計	210

(3) 健康管理状況

内容	利用者(特養)		職員	
	月	人数	月	人数
血液検査	11月	1	7月	60
尿検査	8月・12月	1・2	7月	60
	2月	1	12月	22
心電図検査			7月	60
			12月	22
胸部レントゲン検査			7月	59
インフルエンザ予防接種	10月・11月	29	10月・11月	61

(4)年齢構成別荷重平均栄養価(所要量・摂取量)(4月分)

栄養項目	特養	ケア	所要量	単位
エネルギー	1,472	1,408	1,400	kcal
たんぱく質	51.7	50.2	50.0	g
脂質	40.5	40.5	35.0	g
カルシウム	545	486	525	mg

※ 食事摂取基準に基づき施設にあわせた所要量を算出

(5)全体行事

月/日	行 事 名	参加者数
新型コロナウイルス感染予防の関係により実施せず		

(6)ボランティア受入れ状況

月	グループ名	参加者数	内 容	月	グループ名	参加者数	内 容
9	天野祐至様	1	除草	9	宮津高等学校伊根分校	25	野外清掃

(7) 体験学習・研修受け入れ

月	内 容	実人数
7	京都府立看護学校	2
9	福祉即戦力施設実習	1

(8)内部研修

月	内 容	講 師	人数
5	新型コロナウイルスの対応について	産業医:衣川医師	4
5	防災机上訓練	防災対策委員会	7
6	防災机上訓練	防災対策委員会	7
7	火災訓練(日中想定)	防災対策委員会	17
8	法人職員新人研修	足立明美様、各施設職員	2
8	原子力訓練	副施設長	10
9	防災訓練機机上訓練	防災対策委員会	7
9	労働災害について	産業医:衣川医師	4
10	看取り研修	嘱託医:石野医師	3
10	身体拘束廃止委員会主催研修	身体拘束廃止委員会	12
10	デイ感染症内部研修(汚物・吐物の処理方法について)	デイサービス職員	9
10	感染症委員会特養棟コロナ有事シミュレーション研修	感染症委委員会	13
10	普通救命講習3時間コース	宮津与謝消防署	11
11	火災訓練(夜間想定)	防災対策委員会	11
11	感染症委員会おきなぎの家コロナ有事シミュレーション研修	感染症委委員会	5
11	防災机上訓練	防災対策委員会	7
11	感染症委員会デイサービスコロナ有事シミュレーション研修	感染症委委員会	5
11	普通救命講習1.5時間コース	宮津与謝消防署	15
1	防犯訓練	宮津警察	8
2	土砂災害机上訓練	防災対策委員会	7
3	おきなぎの家日中想定消防訓練	防災対策委員会	8

(9)派遣研修

月	研 修 名	主 催 者	人数
7	キャリアアップ研修(チームリーダー)	京都府社会福祉協議会	2
8	新型コロナウイルス感染症対策研修会	丹後保健所	1
8	介護支援専門員実務経験者更新研修	介護支援専門員会	1
8	若年性認知症支援研修	丹後保健所	2
10	介護支援専門員実務経験者更新研修	介護支援専門員会	1
10	中堅職員OJT能力向上研修	福知山民間社会福祉施設協議会	1
12	身体拘束ゼロ推進研究委員会基礎研修【オンライン】	京都老人福祉施設協議会	1
12	厨房人材不足とコスト削減セミナー	ナリコマ	2
12	医療と介護の連携推進研修会【オンライン】	丹後保健所	5
1	認知症対応型サービス事業管理者研修【オンライン】	京都府	1
1	施設看取り介護導入研修会【オンライン】	京都地域包括ケア推進機構	1
2	危険物取扱者保安講習	京都府危険物安全協会連合会	1
2	施設看取り専門研修【オンライン】	京都地域包括ケア推進機構	1
3	高齢者施設職員等に対する新型コロナ検査説明会【オンライン】	京都府	1

(10)諸会議参加状況

会 議 名	主 催 者	延べ日数
伊根町地域包括支援センター協議会	伊根町	1
伊根町介護保険運営協議会	伊根町	1
伊根町地域密着型サービス運営協議会	伊根町	1
保健福祉医療ネットワーク会議(災害配慮者支援部会)	伊根町	1
保健福祉医療ネットワーク会議(地域ケア個別会議)	伊根町	1
伊根町通いの場検討会	伊根町包括支援センター	4
伊根町ケアマネ会議	伊根町包括支援センター	8
伊根町障害者自立支援協議会	伊根町障害者自立支援協議会	1
伊根町社会福祉協議会理事会	伊根町社会福祉協議会	1

(11)高齢者介護者教室

月 日	内 容	参加者数	会 場
10月4日	特養利用者家族対象看取り研修	6	会議室

(12)事故状況

今年度、一定期間、同じ利用者の転倒、転落が多く、その状況の方が複数名おられた事により、事故件数の増に繋がっている。

補助的役割として、センサーマットを使用する事により、件数の減少が認められた。センサーマットの使用については、該当部署内会議やリスクマネジメント委員会、身体拘束廃止委員会で結果や内容等の状況を取り上げ、使用対象者の見直しや、常に適切な使用をされているか等、報告、連絡、相談、検討を実施をおこなった。

総件数	転倒・転落	介助中事故	外傷	薬関係	誤嚥・誤飲	その他	内受診件数
216	121	10	10	9	5	61	10

(13) 満足度アンケート

回収率に関しては、前年度に比べ20%弱下がった結果であった。なかでも、在宅サービスに関しての低下が目立っている。高齢者夫婦世帯や独居世帯が多くなってきていることから、回答が難しいのではないかと考えられます。

自由記載欄で目立ったことでは、コロナ禍の関係からの面会制限解除に関することや、外出行事の要望についてのご意見が多く見受けられた。

① 配布数と回収率

	配布数	回答数	回収率
特養	30	15	50.0%
ケア	4	3	75.0%
在宅サービス	95	41	43.2%
小規模多機能	16	8	50.0%
配食のみ	5	3	60.0%
不明	—	—	—
合計	150	70	46.7%

② 広報手段

	施設新聞	ホームページ	SNS	無回答	合計
特養	12	6	3	2	23
ケア	1	0	0	2	3
在宅サービス	20	3	2	19	44
小規模多機能	2	3	0	3	8
配食のみ	2	0	0	1	3
不明	0	0	0	0	0
合計	37	12	5	27	81

③ サービスごとの満足度

	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答	合計
特養	11	3	0	0	1	15
ケア	2	0	0	0	1	3
在宅サービス	29	7	3	0	2	41
小規模多機能	6	1	1	0	0	8
配食のみ	3	0	0	0	0	3
不明	0	0	0	0	0	0
合計	51	11	4	0	4	70
回答構成率	72.9%	15.7%	5.7%	0.0%	5.7%	

(14) 配食サービス

配食に関しては、行政との懇談会を持ち、利用希望者が多くなってきたことがあり、夏季に1日の対応人数を増やした経過があった。しかし、秋季に、団塊の世代の対応を迎えるにあたり、希望者が増加しても対応できない問題や、伊根町の配食対応している事業所が1箇所であること、また、本来、見守りサービス機能も担っていたこともあり、行政主体で、本当に見守り対象者であるか否かの調査が行われ、年末より、本来の見守りとしての配食希望者のみとなったため、冬季より、利用者数が減となった。

実施状況

月	実利用人数	延べ食数	1日平均食数	提供日数
4	14	265	9	30
5	16	328	11	31
6	18	379	13	30
7	21	455	15	31
8	23	499	16	31
9	25	535	18	30
10	24	475	15	31
11	20	451	15	30
12	16	316	10	31
1	17	281	9	31
2	16	259	9	28
3	15	243	8	31
計	3月末登録者数	4,486	12	365

令和2年度 特別養護老人ホーム長寿苑 事業報告書

1 総括

年度当初から、コロナウイルスの影響で、面会制限を設けることとなり、利用者、家族には不便をお掛けすることとなった1年であった。5月初旬からWEB面会をいち早く取り入れ、オンラインではありますが、面会を開始できたことは、新たな取り組みの一つでもあった。遠方に在住の家族ともスムーズに繋がることができました。今後も、WEB面会も活用しつつ、長寿苑独自の取り組みを模索していきたいと考えています。また、外出制限も掛かる中、施設内でできることを職員が模索し、利用者のために何かできないかと、試行錯誤の1年となりました。例えば、例年、長寿苑全体で実施していた、長寿苑まつりに関しても、特養内だけでの、小規模な催しとなりましたが、利用者には大変喜んでいただくことが出来ました。他に、初詣では、外出できない現状を考え、食堂に神社を作り、全利用者が初詣を楽しめました。次年度は、コロナが終息し、どんどん外出するなどの笑顔溢れる生活を送っていただけるように考えていきたいと思いをします。

2 入退所状況

入退所数は、例年に比べると少ない状況でありました。経営的な面も考え、空床期間を出来る限り短くするように、心掛け、先を見据えた、早めの打診に心掛けることを意識しました。

《月別入退所状況》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所者数	0	2	0	1	0	0	2	0	0	1	0	1	7
退所者数	0	2	0	1	0	0	2	0	0	1	0	1	7
月末在籍者数	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	

3 入所者状況

平均介護度3.83の状況ですが、段々と重度化しており、必要に応じて区分変更申請を掛けていきたいと思いをします。残存能力を活用して頂き、少しでもADL低下を防げるように職員が関わりたいと思いをします。

(1) 介護度別在籍者数

介護度別	男性	女性	合計	構成比
要介護1	0	0	0	0.0%
要介護2	0	0	0	0.0%
要介護3	4	9	13	43.3%
要介護4	1	8	9	30.0%
要介護5	0	8	8	26.7%
合計	5	25	30	100.0%
平均要介護度	3.20	3.96	3.83	

(2) 年齢別状況

年齢	男性	女性	合計
-64	0	0	0
65-69	0	0	0
70-79	0	1	1
80-89	5	6	11
90-99	0	16	16
100-	0	2	2
合計	5	25	30
平均年齢	84.2	91.7	90.4
最高年齢	87	101	
最低年齢	81	79	

(3) 出身地別

市町別	男性	女性	合計
与謝野町	1	6	7
伊根町	3	16	19
宮津市	1	3	4
その他	0	0	0
合計	5	25	30

(4) 入所期間割合

入所期間	人数	割合
10年以上	0	0.0%
5年以上～10年未満	6	20.0%
3年以上～5年未満	10	33.3%
1年以上～3年未満	8	26.7%
1年未満	6	20.0%
合計	30	100.0%

4 入所者の健康状況

(1) 利用者の診察状況

診察別	入院		通院	診察別	入院		通院
	人数	日数	日数		人数	日数	日数
内科系疾患	8	116	18	耳鼻科系疾患	0	0	0
外科系疾患	0	0	3	皮膚科系疾患	0	0	42
精神科系疾患	0	0	0	泌尿器科系疾患	1	12	6
婦人科系疾患	0	0	0	整形外科系疾患	1	12	4
眼科系疾患	0	0	10	歯科系疾患	0	0	25
				合 計	10	140	108

(2) 嘱託医来診状況

診療所別	来診実日数	1ヶ月当りの平均日数
伊根診療所	40	4~5

5 サービス状況

コロナ禍の加減により、なかなか外出が出来ないことから、食堂でゆったりと過ごしていただくため、気軽に映画や音楽番組を楽しんでいただけるよう、AmazonTVを購入し、利用者の満足度の充実を図りました。また、季節ごとの行事に加え、毎月喫茶を実施。他に、個々のニーズを汲み入れて個別の行事を実施しました。

(1) 部署・ユニット行事

月/日	行 事 名	参加者数	月/日	行 事 名	参加者数
4/18	喫茶	29	1/1	新年互例会	34
5/16	喫茶	35	1/25	誕生日会	2
6/20	喫茶	30	2/2	節分豆まき	34
7/18	喫茶	36	3/3	ひな祭り	30
8/5	特養納涼祭	30			
9/26	喫茶	35			
10/9	寿司パーティー	30			
10/17	喫茶	11			
12/19	特養クリスマス会	29			

令和2年度 軽費老人ホームケアハウス福寿荘 事業報告書

1 総括

コロナ禍の1年で、外出、面会等もままならず、入居者の方々のストレスも大きな年度であった。精神的、身体的に少しでもストレス軽減を図りたいという思いから、行事や、レクリエーション等の計画、実施しましたが、感染予防対策の面からでも、制限や注意点多く、思うように事が運べないもどかしさを感じた状況でした。

高齢化、重度化については変わらず顕著である。他部署、関係機関、数少ない資源を活用させていただくことで、ケアハウスでの生活が継続可能な状態である。今後も連携、協力を得ることで、ケアハウスでの生活の質を維持、継続していただきたいと思う。

入居希望者については、申し込み時点でハイリスク、もしくは、明らかなケアハウス対象外の方が多くを占める。また、開設から四半世紀となり、マンパワーでは補え切れないハード面の改修が必要となってきた現状でもあります。

2 入退居状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入居者数	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	3
退居者数	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	5
月末在籍者数	13	12	11	12	12	12	12	13	13	13	13	12	

3 入居者状況

(1) 年齢別構成

年齢	男性	女性	合計
－59	0	0	0
60－69	0	0	0
70－79	0	0	0
80－89	3	4	7
90－99	2	3	5
100－	0	0	0
合計	5	7	12
平均年齢	89.4	88.8	89.0
最高年齢	98	92	
最低年齢	84	84	

(2) 出身地別状況

出身地	男性	女性	合計
与謝野町	0	0	0
伊根町	5	6	11
宮津市	0	1	1
その他	0	0	0
合計	5	7	12

4 身体状況

(1) 要介護度別

介護度	平均			1.0
	男性	女性	合計	構成比
認定無	0	1	1	8%
要支援1	1	0	1	8%
要支援2	1	4	5	30%
要介護1	3	1	4	33%
要介護2	0	0	0	0%
要介護3	0	1	1	8%
要介護4	0	0	0	0%
要介護5	0	0	0	0%
合計	5	7	12	100%

(2) 在宅サービス利用状況

利用種別	実人員	対入居者割合	備考
訪問介護	8	66.7%	
訪問看護	4	33.3%	
短期入所	0	0.0%	
通所介護	7	58.3%	
通所リハ	0	0.0%	

5 行事等の実施状況

(1) 行事

月	行事名
4	お花見弁当
5	さつき弁当
6	
7	作品作り(うちわ)
8	夏会席
9	ケアハウス敬老祝賀会
10	作品作り/秋の行楽弁当/ミニ運動会
11	避難訓練/作品作り(スクラッチアート)
12	外出/昼食会
1	新年互礼会/ボーリング/輪投げ
2	節分行事
3	ひな祭り/双六/コロコロゲーム/てんころゲーム

(2) クラブ活動

月	(リハビリ体操)
4	29名
5	7名
6	27名
7	30名
8	25名
9	37名
10	32名
11	35名
12	26名
1	41名
2	36名
3	44名

月例行事

カレンダー作り、喫茶店

令和2年度 長寿苑短期入所生活介護事業所 事業報告書

1 総括

全国各地でコロナウイルスが猛威をふるい、介護サービス事業所にも、少なからず影響が出ました。幸い伊根町では、小規模な感染にとどまり、事業縮小をすることなく1年が終えました。今年度は、入退所数を増やし、より多くの利用者に利用していただけるよう、工夫を凝らしました。その影響もあり、今年度の利用延べ人数は、2,693人(1日平均7.4名)で、昨年度実績2,541人(1日平均6.9名)と比べると152人の増加となった。収入面でも順調な1年だったと感じます。

2 利用状況

(1)町別利用状況

月	与謝野町	伊根町	宮津市	その他	合計	1日平均
4	0	196	9	0	205	6.8
5	0	205	10	0	215	6.9
6	0	195	32	0	227	7.6
7	0	195	50	0	245	7.9
8	0	199	49	0	248	8.0
9	0	199	20	0	219	7.3
10	0	196	19	0	215	6.9
11	0	203	18	0	221	7.4
12	0	220	18	0	238	7.7
1	0	223	13	0	236	7.6
2	0	180	20	0	200	6.9
3	0	207	17	0	224	7.2
合計	0	2,418	275	0	2,693	7.4

(2)実人数・受入状況他

月	実人数	介護	予防	障がい	1人当り平均利用日数
4	26	26	0	0	7.9
5	26	26	0	0	8.3
6	31	30	1	0	7.3
7	28	28	0	0	8.8
8	28	28	0	0	8.9
9	27	27	0	0	8.1
10	28	28	0	0	7.7
11	25	25	0	0	8.8
12	28	28	0	0	8.5
1	27	27	0	0	8.7
2	28	28	0	0	7.1
3	26	26	0	0	8.6
平均	27.3	27.3	0.1	0.0	8.2

(3)年齢別状況

3月度

年齢	男性	女性	合計
-64	0	1	1
65-69	1	0	1
70-79	3	0	3
80-89	7	5	12
90-99	3	6	9
100-	0	0	0
合計	14	12	26
平均年齢	83.6	88.3	85.8
最高年齢	94	99	
最低年齢	65	64	

(4)要介護度別状況(3月度)

介護度別			平均	2.6
介護度	男性	女性	合計	構成比
要支援1	0	0	0	0%
要支援2	0	0	0	0.0%
要介護1	3	2	5	19.2%
要介護2	3	6	9	34.6%
要介護3	5	1	6	23.1%
要介護4	1	2	3	11.5%
要介護5	2	1	3	11.5%
合計	14	12	26	100.0%

障がい区分別			平均	0.0
	男性	女性	合計	構成比
区分1	0	0	0	0.0%
区分2	0	0	0	0.0%
区分3	0	0	0	0.0%
区分4	0	0	0	0.0%
区分5	0	0	0	0.0%
区分6	0	0	0	0.0%
合計	0	0	0	0.0%

令和2年度 伊根デイサービスセンター 事業報告書

1 総括

外出行事やレクリエーションなど、活動制限の他日常的な関わりも大きく変化する中、各職員ごとに目標達成に向けて取り組み、利用者との関わり方を改めて見直し、「安心、安全」を具体的な行動として実践しながら、デイサービスとしての新たな活動や取り組みを行った。ただ、感染症対策をはじめ、今年度、新たに追加した業務も多く、利用者への対応も介助を要する方や、付き添い、見守りといった対象の方への関わりも同時に行う中、各職員間で、業務に対する理解や認識の共有がなされていないことでの課題も感じている。今後、業務の見直し、改善に優先して取り組んでいくことで、より柔軟で幅広い対応を職員個人、ケア担当内、デイサービスというチームで議論し、検討して継続的に取り組んでいけるよう心掛けていきます。

2 サービス実績の状況

	開所 日数	実人数	介護	総合 事業	障害	延 人数	介護	総合 事業	障害	1日 平均	介護	総合 事業	障害
4月	30	70	53	17	0	475	377	98	0	15.8	12.6	3.3	0.0
5月	31	68	54	14	0	482	400	82	0	15.5	12.9	2.6	0.0
6月	30	72	53	19	0	502	406	96	0	16.7	13.5	3.2	0.0
7月	31	71	53	18	0	492	385	107	0	15.9	12.4	3.5	0.0
8月	31	70	52	18	0	491	395	96	0	15.8	12.7	3.1	0.0
9月	30	68	52	16	0	471	380	91	0	15.7	12.7	3.0	0.0
10月	31	70	54	16	0	485	387	98	0	15.6	12.5	3.2	0.0
11月	29	67	52	15	0	444	360	84	0	15.3	12.4	2.9	0.0
12月	31	69	53	16	0	472	375	97	0	15.2	12.1	3.1	0.0
1月	30	63	49	14	0	426	342	84	0	14.2	11.4	2.8	0.0
2月	28	67	50	17	0	431	337	94	0	15.4	12.0	3.4	0.0
3月	31	72	55	17	0	475	372	103	0	15.3	12.0	3.3	0.0
合計	363	827	630	197	0	5,646	4,516	1,130	0	15.6	12.4	3.1	0.0

3 介護度別利用状況

(1) 介護度別

平均 1.8

項 目	男性	女性	合計	構成比
要支援1	1	4	5	6.9%
要支援2	4	8	12	16.7%
要介護1	6	14	20	27.8%
要介護2	5	10	15	20.8%
要介護3	8	9	17	23.6%
要介護4	0	1	1	1.4%
要介護5	1	1	2	2.8%
合計	25	47	72	100.0%

(2) 障害区分別

平均 0.00

項 目	男性	女性	合計	構成比
区分1	0	0	0	0.0%
区分2	0	0	0	0.0%
区分3	0	0	0	0.0%
区分4	0	0	0	0.0%
区分5	0	0	0	0.0%
区分6	0	0	0	0.0%
合計	0	0	0	0.0%

4 年齢構成別登録状況

(1)介護サービス

	男 性	女 性	合 計
-64	0	1	1
65-69	1	0	1
70-79	5	1	6
80-89	10	20	30
90-99	4	13	17
100-	0	0	0
合 計	20	35	55
平均年齢	84.0	87.9	86.0
最高年齢	94	99	
最低年齢	65	64	

(2)予防・総合事業サービス

	男 性	女 性	合 計
-64	0	0	0
65-69	0	0	0
70-79	0	0	0
80-89	5	8	13
90-99	0	4	4
100-	0	0	0
合 計	5	12	17
平均年齢	86.6	88.4	87.5
最高年齢	88	95	
最低年齢	83	83	

(3)障害サービス

	男 性	女 性	合 計
-64	0	0	0
65-69	0	0	0
70-79	0	0	0
80-89	0	0	0
90-99	0	0	0
100-	0	0	0
合 計	0	0	0
平均年齢	0.0	0.0	
最高年齢	0	0	
最低年齢	0	0	

5 デイサービス行事

月	行 事 名
4月	花見ドライブ・手作りおやつ・行事食
5月	端午の節句行事・菖蒲湯・手作りおやつ・行事食「バラ寿司」
6月	運動会・行事食・手作りおやつ・風呂の日
7月	七夕行事・手作りおやつ・行事食・買い物(Aコープ来苑)
8月	手作りおやつ・行事食・スイカ割り・釣りレクリエーション
9月	手作りおやつ・ミニ敬老会
10月	風呂の日・手作りおやつ・秋の風を感じる会・行事食「すき焼き(豚・鶏)」
11月	手作りおやつ・大秋祭り・リース作り
12月	行事食「海鮮水炊き鍋」・手作りおやつ・リース作り・風呂の日・クリスマス会
1月	すごろく大会・手作りおやつ・行事食「海鮮鍋」・書き初め
2月	節分行事・手作りおやつ・行事食「雑炊(野菜・カニ)」・レク行事「果物の皮むき大会」
3月	手作りおやつ・ひな祭り行事

令和2年度 伊根在宅介護支援センター 事業報告書

1 総括

今年度は、年度途中から、他施設に異動があった加減もあり、2名体制となり、対応等受入れ受け入れが厳しくなった中、少しでも新規の受入れをおこなえるよう努力してまいりました。このような状況の中、新規を受入れをおこなっても、入院、施設入所、お亡くなりになる等、短期間の関わりが多かったように思います。状態の悪化に伴う区分変更も多く、申請や、プランの見直し等に時間を費やすことが多かった年度でありました。

コロナの影響で、自宅へ、ケースカンファレンスに出向くことも少なく、家族の面会も出来ない中、電話や書面での情報収集が主で、本人の意向でなく、家族の思いが反映したプランになっていないかを心掛けましたが、満足できるプランであったかが不安に思えた1年でもありました。

課題としては、伊根地域での居宅支援事業所として、新たな新規受け入れ希望の場合、担い手もない状況であり、限界となりうることも予測されます。

2 事業実施状況

(1) 受入実績

月	居宅介護支援									介護予防支援		
	件数	初回加算	特定事業所加算()	入院時情報連携加算Ⅰ	入院時情報連携加算Ⅱ	退院退所加算	小規模多機能型連携加算	緊急時カンファレンス加算	ターミナルケアマネジメント加算	件数	初回加算	小規模多機能型連携加算
4	71	2		1								
5	74	5										
6	73	3										
7	72	2		4	1							
8	73	1		2			1					
9	75	2		3		1						
10	73	2		3								
11	74	4		3								
12	74	3		2								
1	72			2								
2	73	5		2			1					
3	69	4		2								
合計	873	33	0	24	1	1	2	0	0	0	0	0

(2) 居宅介護支援相談内容別・経路別実績

相談区分	件数	実人数	相談区分	件数	実人数
介護保険関係	664	291	介護保険以外のサービス	274	129
医療健康相談	1,404	427	認知症の介護に関する相談	282	138
デイサービス利用	1,326	601	介護に係る相談	1,044	383
ホームヘルプ利用	428	237	担当者会議	237	103
訪問入浴利用	47	30	カンファレンス	26	19
ショートステイ利用	788	313	精神保健	3	3
訪問看護利用	981	417	虐待に関する相談	0	0
他サービス利用	327	114	権利擁護に係る相談	26	16
施設入所関係	326	121	その他	694	299
住宅改修・福祉用具	1,072	635	合計	9,949	4,276

区分	電話	来所	訪問	文書	FAX	メール	その他	合計
本人	94	38	1,160	6			2	1,300
家族	994	121	1,212	21			4	2,352
関係機関	1,732	435	580	1,115	4	1	11	3,878
相談協力員	11		10					21
その他	85	18	51	92	23		2	271
合計	2,916	612	3,013	1,234	27	1	19	7,822

(3) 在宅介護支援センター相談内容別・経路別実績

相談区分	件数	実人数	相談区分	件数	実人数
介護保険関係	59	23	介護保険以外のサービス	30	10
医療健康相談	28	12	認知症の介護に関する相談	7	5
デイサービス利用	5	3	介護に係る相談	26	18
ホームヘルプ利用	5	2	担当者会議	6	5
訪問入浴利用	3	1	カンファレンス	1	1
ショートステイ利用	4	1	精神保健	1	1
訪問看護利用	2	2	虐待に関する相談	0	0
他サービス利用	1	0	権利擁護に係る相談	1	1
施設入所関係	1	1	その他	33	11
住宅改修・福祉用具	24	10	合計	237	107

区分	電話	来所	訪問	文書	FAX	メール	その他	合計
本人	9	2	40	1	0	0	0	52
家族	14	2	39	0	0	0	0	55
関係機関	42	9	25	10	0	0	0	86
相談協力員	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	3	0	2	0	0	0	0	5
合計	68	13	106	11	0	0	0	198

令和2年度 小規模多機能型居宅介護支援事業所おきなぎの家 事業報告書

1 総括

今年度は、利用希望者の増加に伴い、10月から登録定員を18名から20名に増員して対応しました。10月中旬には実質20名の登録数となったが、その後は登録解除される方が続いたことや、人員体制の変化で新規利用者の受け入れが進まず、年度末には20名までの登録には至っていない。現在は登録者が16名であるが、人員体制を考慮しながら今後も利用受け入れを進めて運営の安定を図っていきたい。

地域との関わりは、年度当初、活動の計画をしていたものもあったが、コロナウイルスの影響により地域行事などが中止となったことで、地域行事への参加や活動自体を取り組むことができなかった。そのような中でも今年度からの新しい取り組みとして、かじか苑を利用したサロンを行い、これまで関りの少なかった筒川地域の方と交流する機会を持つことができ、おきなぎの家を知っていただく機会が出来た。しかし、次年度については、サービス提供量の増加に伴い、職員派遣が難しくなり、一時休止とさせていただき、体制が整い次第再開したいと考えている。

広報誌のかわら版についても継続して発行しており、おきなぎの家の活動を知っていただく機会となっている。また、認知症あんしんサポート相談窓口については、相談件数は少ないままの状態が続いており、今後は待つだけではなく、民生委員とも連携して、地域へ出向いていけるような取り組みが必要となっている。

職員の研修参加については、全員が参加できたわけではないが、近隣地域での参加や、リモート参加により、外部研修には参加できている。部署内でも伝達研修や勉強会を予定していたが、実施するまでには至らなかった。年度中頃に職員数が減少したことやサービス提供量が増加したことで職員個々の負担が増加しているが、職員それぞれができる範囲内で日々の関りや取り組みを行い、利用者に楽しんでもらう機会を作っている。それにより利用を楽しみにして頂ける利用者もおられ、職員のモチベーション維持にも繋がっている。

2 利用者状況

(1)利用状況

月	月末登録者数	平均介護度	延通所数	延訪問数	延宿泊数
4	18	1.8	123	157	3
5	16	1.8	125	200	2
6	17	1.7	132	176	2
7	16	1.5	150	150	4
8	16	1.4	119	144	0
9	18	1.3	184	213	0
10	18	1.3	197	260	0
11	17	1.2	178	222	0
12	16	1.3	188	214	1
1	16	1.3	162	193	2
2	15	1.3	147	224	3
3	16	1.3	155	284	2
年間平均	16.6	1.4	155.0	203.1	1.6

(2)登録状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規者数	1	0	1	1	0	2	1	0	0	0	1	1	8
中止者数	1	2	0	2	0	0	1	1	1	0	2	0	10
月末登録者数	18	16	17	16	16	18	18	17	16	16	15	16	

(3)年齢別状況 3月度

	男性	女性	合計
-64	0	0	0
65-69	0	0	0
70-79	0	3	3
80-89	0	8	8
90-99	0	5	5
100-	0	0	0
合計	0	16	16
平均年齢	0.0	86.1	86.1

(4) 介護度別状況 3月度

	男性	女性	合計
要支援1	0	0	0
要支援2	0	4	4
要介護1	0	6	6
要介護2	0	5	5
要介護3	0	1	1
要介護4	0	0	0
要介護5	0	0	0
合計	0	16	16

3 部署行事

月	行事名
4	お花見弁当&ドライブ
5	菖蒲湯・ミニ運動会
6	あじさいドライブ&買い物
7	七夕うどん作り・かじか苑サロン
8	納涼祭・地藏盆・かじか苑サロン
9	おきなぎの家敬老会・かじか苑サロン・誕生会
10	ハロウィンお菓子作り・かじか苑サロン・誕生会
11	外出行事(日置コスモス)・海蔵寺写真展鑑賞・かじか苑サロン・誕生会
12	クリスマス会・忘年会・かじか苑サロン・誕生会
1	正月行事(書初め、羽子板、福笑い)・誕生会
2	節分行事・味噌づくり・誕生会
3	雛祭り・ぼた餅作り・かじか苑サロン

